

陸 上 競 技

◎ 男女別・年齢区分別 △ 男女混合・年齢区分別なし ▲ 男女別・年齢区分なし

			競 走							跳 躍			投 て き					
			500m※2	1000m	2000m	4000m	8000m	15000m	スラローム	4×100mリレー※1	走高跳	立幅跳	走幅跳	砲丸投	ソフトボール投	ジャベリックスロー	ピンバック投	
肢 体 不 自 由	1	上 肢	1	手部切断 片前腕切断または、片上肢不完全 片上腕切断または、片上肢完全	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	
			2	両前腕切断または、 片前腕および片上腕切断 両上肢不完全	◎	◎				◎		▲	◎	◎				
			3	両上肢切断または、両上肢完全	◎	◎						▲	◎	◎				
		下 肢	4	片下腿切断または、片下肢不完全	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	
			5	片大腿切断または、片下肢完全	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	
			6	両下腿切断	◎	◎							◎		◎	◎	◎	
			7	片下腿および片大腿切断 両下肢不完全	◎								◎		◎	◎	◎	
		体 幹	8	両大腿切断または、両下肢完全											◎	◎	◎	
			9	体幹 ※3	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	
	2	車いす常用・使用 <small>脳原性麻痺以外で</small>	10	第6頸髄まで残存	◎	◎				◎							◎	
			11	第7頸髄まで残存		◎	◎		◎	◎	◎							◎
			12	第8頸髄まで残存		◎	◎		◎	◎	◎				◎	◎	◎	
			13	下肢麻痺で座位バランスなし		◎	◎		◎						◎	◎	◎	
			14	下肢麻痺で座位バランスあり		◎	◎		◎		◎				◎	◎	◎	
			15	その他の車いす		◎	◎		◎		◎				◎	◎	◎	
	3	(脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等)	16	四肢麻痺で車いす使用	◎					◎							◎	
			17	けて移動	◎					◎								◎
			18	片上下肢で車いす使用	◎					◎						◎	◎	
			19	上肢で車いす使用	◎	◎	◎		◎	◎					◎	◎	◎	
			20	その他走不能											◎	◎	◎	
			21	上肢に不随意運動を伴う走可能	◎	◎	◎			◎			◎	◎	◎	◎	◎	
			22	その他走可能	◎	◎	◎			◎			◎	◎	◎	◎	◎	
	4	23	電動車いす常用							◎							◎	
視 覚 障 害 ※5	24	視力0から0.01まで ※6	◎	◎	◎		◎	◎				◎	◎	◎	◎			
	25	その他の視覚障害	◎	◎	◎		◎	◎			▲	◎	◎	◎	◎			
聴 覚 ・ 平 衡 機 能 障 害 ・ 音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 害	26	聴覚障害	◎	◎	◎		◎	◎			▲	◎	◎	◎	◎			
知 的 障 害	27	知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎		△	▲	◎	◎		◎	◎		
内 部 障 害	28	ぼうこう又は直腸機能障害	◎					◎				◎	◎		◎	◎		

※1 4×100mリレーは男女混合とする。
 ※2 500m競走で使用する車いすは日常生活用とする。
 ※3 体幹とは頸部・胸部・腹部及び腰部（脊柱）のみに変形がある者（脊椎カリエス等による体幹の障害が該当する）。ただし、四肢の機能障害を伴う場合は、体幹の機能障害があってもこの区分には該当しない。
 ※4 複数の障害区分にわたり1つの◎がついている場合は、1つの区分として競技をおこない、順位を決定する。
 ※5 視力は「矯正後の両眼視力」の和で判定する。視力の和を算出する際、光覚弁、手動弁は視力0、指数弁は視力0.01とする。
 ※6 障害区分24は光を通さないアイマスクを装着する。

水 泳

◎ 男女別・年齢区分別

○男女別・1部

●男女別・2部

△男女混合・年齢区分なし

					自由形		背泳ぎ		平泳ぎ		バタフライ		4×50m リレー※1	4×50m メドレーリレー※1	水中スタートをしな ければならない区分				
					2	5	2	5	2	5	2	5							
					m	m	m	m	m	m	m	m							
肢 体 不 自 由	1	上肢	1	手部切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○							
			2	片前腕切断または、片上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○							
			3	片上腕切断または、片上肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○							
			4	両前腕切断または、両上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○							
			5	両上腕切断または、両上肢完全 片前腕および片上腕切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○							
	1	下肢	6	片下腿切断または、片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○							
			7	片大腿切断または、片下肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○							
			8	両下腿切断または、両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			水中				
			9	両大腿切断または、両下肢完全 片下腿および片大腿切断	◎	◎	●	○	●	○	◎				水中				
	1	上下肢	10	片上肢切断および片下肢切断 片上肢不完全および片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	◎								
			11	多肢切断または、 片上肢完全および片下肢完全 両上肢不完全および両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	◎				水中				
	2	車いす 以外で 常用 脳 原 性 麻 痺	体幹	12	体幹	◎	◎	●	○	●	○	●	○						
				13	第7頸髄まで残存	◎	◎	◎		◎						水中			
				14	第8頸髄まで残存	◎	◎	●	○	●	○	●	○			水中			
				15	下肢麻痺で座位バランスなし	◎	◎	●	○	●	○	●	○			水中			
				16	下肢麻痺で座位バランスあり	◎	◎	●	○	●	○	●	○						
				3	(脳性麻痺、 脳外傷等)	脳原性麻痺、 脳血管疾患、	17	四肢麻痺(車いす常用)または、 上肢に著しい不随意運動を伴う走不能	◎	◎	◎		◎						水中
							18	両下肢麻痺 上肢に軽度の不随意運動を伴う走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○			水中
							19	片側障害で片上肢機能全廃	◎	◎	●	○	●	○	◎				水中
							20	その他の片側障害で走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
							21	その他走可能	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
4		22	浮具使用	◎	◎	◎		◎						水中					
視覚障害 ※2	23	視力0から0.01まで ※3	◎	◎	●	○	●	○	●	○									
	24	その他の視覚障害	◎	◎	●	○	●	○	●	○									
聴覚・平衡機能障害、音声 言語・そしゃく機能障害	25	聴覚障害	◎	◎	●	○	●	○	●	○									
知的障害	26	知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△						

※1 リレー、メドレーリレーは男女混合とする。

※2 視力は「矯正後の両眼視力」の和で判定する。視力の和を算出する際、光覚弁、手動弁は視力0、指数弁は視力0.01とする。

※3 障害区分23は光を通さないゴーグルを装着する。

アーチェリー

●男女別

	No.	障 害 区 分	リカーブ		コンパウンド		
			50m ・30m	30m ・30m	50m ・30m	30m ・30m	
肢 体 不自由	1	脳原性麻痺以外で 車いす常用	●	●	●	●	
		2	その他の車いす	●	●		
	3	切断・機能障害	●	●			
		4	下肢障害(椅子、車いす使用を含む)	●	●		
		5	体幹	●	●		
	6	脳原性麻痺 (脳性麻痺、脳血管疾患、 脳外傷等)	●	●	●	●	
7	聴覚・平衡機能障害、 音声・言語・そしゃく 機能障害	●	●				
8	内部障害	●	●				

※ 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

卓 球

◎ 男女別・年齢区分別

△ 男女別

			No.	障 害 区 分	一般卓球	サウダーブルテニス
肢 体 不自由	1	上肢障害	1	片上肢障害	◎	
			2	両上肢障害	◎	
		下肢障害	3	片下腿切断、片下肢不完全	◎	
			4	片大腿切断、両下腿切断 片下肢完全、両下肢不完全	◎	
			5	片下腿・片大腿切断 両大腿切断、両下肢完全	◎	
		6	体幹	◎		
	2	脳原性麻痺以外で 車いす常用、使用	7	第8頸髄まで残存 ※1	◎	
			8	座位バランスなし	◎	
			9	その他の車いす	◎	
	3	脳原性麻痺 (脳性麻痺、脳血管疾患、 脳外傷等)	10	車いす使用	◎	
			11	杖または、松葉杖使用	◎	
			12	上肢に不随意運動あり	◎	
			13	上肢に不随意運動なし	◎	
			14	片側障害	◎	
視覚障害 ※2		15	アイマスク有り ※3		◎	
		16	アイマスク無し	◎		
聴覚・平衡機能障害、 音声・言語機能障害、 そしゃく機能障害		17	聴覚障害	◎		
知的障害		18	知的障害	◎		
精神障害(オープン競技)		19	精神障害	△		

※1 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

※2 視力・視野の程度に関わらず、光を通さないアイマスクの有無で出場競技を分ける。

※3 精神障害は男女別で行う。応募状況によって年齢区分別に行う場合がある。

フライングディスク

◎ 区分なし ● 男女別

	アキュラシー		ディスタンス	
	ディスリート5	ディスリート7	座 位	立 位
肢 体 不 自 由	◎	◎	●	●
視 覚 障 害				
聴 覚 障 害				
知 的 障 害				
内 部 障 害 〔ぼうこう 又は 直腸機能障害〕				

ボウリング

知的障害者で男女別、年齢区分別に実施する。

バスケットボール

知的障害者で、男女別に実施する。

ソフトボール

知的障害者のみの競技とする。

バレーボール

聴覚障害者と知的障害者で、男女別に実施する。
精神障害者（ソフトバレーボール）は、男女混合とする。

サッカー

知的障害者のみの競技とする。

フットベースボール

知的障害者のみの競技とする。